

ゴール機能の予実管理レポート作成マニュアル

目次

1. 今回作成いただくアウトプット

- ・今回作成いただくアウトプット①
(日次ゴール実績)
- ・今回作成いただくアウトプット②
(月次ゴール実績)

2. アウトプットの作成に必要なデータ

3. 「ゴール機能に関するデータセット」

- ・「ゴール機能に関するデータセット」
のアウトプット
- ・「ゴール機能に関するデータセット」
の作成方法

4. 「日付が含まれたCSVファイル」

- ・「日付が含まれたCSVファイル」の説明
- ・「日付が含まれたCSVファイル」の作成方法

5. 「日付のデータソース」の作成方法

- ・「日付のデータソース」のアウトプット
- ・「日付のデータソース」の作成方法

6. 「日付のデータソース」の作成方法

- ・「日付のデータソースとゴール機能の
データセットを結合させたデータセット」の
アウトプット
- ・「日付のデータソースとゴール機能の
データセットを結合させたデータセット」の
作成方法
- ・「日付のデータソースとゴール機能の
データセットを結合させたデータセット」の
アップロードについて
- ・「日付のデータソースとゴール機能の
データセットを結合させたデータセット」の
アップロード方法

7. レポート化するための準備

- ・「レポート化するための準備」の説明
- ・レポート化するための準備

8. 分析作成(日次ゴール実績)

- ・「分析作成(日次ゴール実績)」の説明
- ・分析作成(日次ゴール実績)

9. 分析作成(月次ゴール実績)

- ・「分析作成(日次ゴール実績)」の説明
- ・分析作成(月次ゴール実績)

1.今回作成いただくアウトプット

今回作成いただくアウトプット①(日次ゴール実績)

日次ゴール実績

月次ゴール実績

ゴール名

NULL, リード獲得

日付

今月

2023/11/01~2023/11/30

目標人数

15

実績人数

18

達成率

120%

日次推移・累積チャート



日次累計表

日付	2023/11/01	2023/11/02	2023/11/03	2023/11/04	2023/11/05	2023/11/06	2023/11/07	2023/11/08	2023/11/09	2023/11/10	20
累計(日時)	0	0	0	0	0	0	0	0	7	7	

日次推移表

日付	2023/11/01	2023/11/02	2023/11/03	2023/11/04	2023/11/05	2023/11/06	2023/11/07	2023/11/08	2023/11/09	2023/11/10	20
リードID	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0	

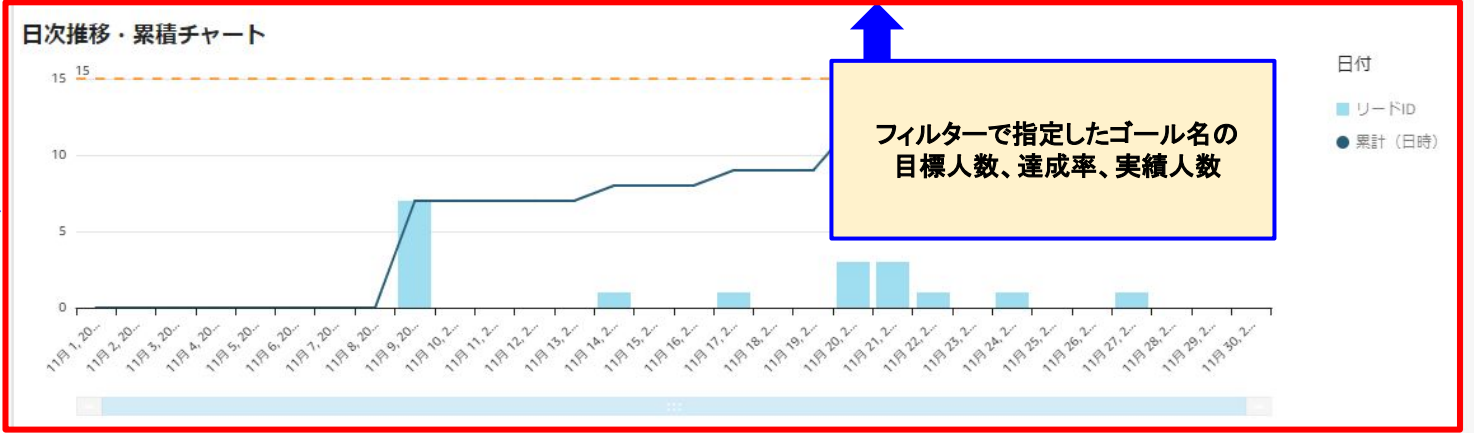
今回作成いただくアウトプット①(日次ゴール実績)

日次ゴール実績 | 月次ゴール実績

ゴール名: NULL, リード獲得 | 日付: 今月 (2023/11/01~2023/11/30)

目標人数	実績人数	達成率
15	18	120%

ゴール名や期間を指定するフィルター



棒グラフで表した日次推移、折れ線グラフで表した日次累積

日次累計表

日付	2023/11/01	2023/11/02	2023/11/03	2023/11/04	2023/11/05	2023/11/06	2023/11/07	2023/11/08	2023/11/09	2023/11/10	20
累計 (日時)	0	0	0	0	0	0	0	0	7	7	

日付毎に分かれた日次推移表

日次推移表

日付	2023/11/01	2023/11/02	2023/11/03	2023/11/04	2023/11/05	2023/11/06	2023/11/07	2023/11/08	2023/11/09	2023/11/10	20
リードID	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0	

日付毎に分かれた日次累積表

今回作成いただくアウトプット②(月次ゴール実績)

日次ゴール実績 月次ゴール実績

ゴール名

NULL, リード獲得

日付

今年

2023/01/01~2023/12/31

月次推移・累積チャート



月次累積表

日付	1月 2023	2月 2023	3月 2023	4月 2023	5月 2023	6月 2023	7月 2023	8月 2023	9月 2023	10月 2023	11月 2023
目標人数											
累計 (月次)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
達成率											

月次推移表

日付	1月 2023	2月 2023	3月 2023	4月 2023	5月 2023	6月 2023	7月 2023	8月 2023	9月 2023	10月 2023	11月 2023
目標人数											
実績人数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
達成率											

今回作成いただくアウトプット②(月次ゴール実績)

ゴール名や期間を指定するフィルター

日次ゴール実績 | 月次ゴール実績

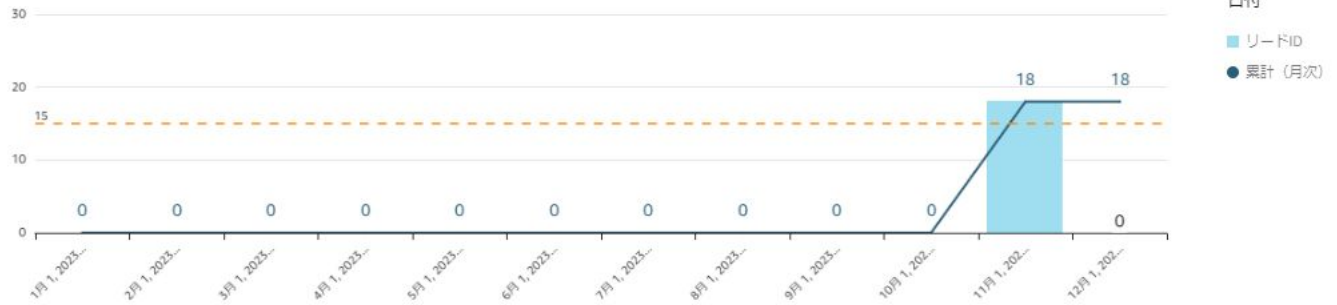
ゴール名

日付

2023/01/01~2023/12/31

棒グラフで表した月次推移、折れ線グラフで表した月次累積

月次推移・累積チャート



月毎に分かれた月次推移表

月次累積表

日付	1月 2023	2月 2023	3月 2023	4月 2023	5月 2023	6月 2023	7月 2023	8月 2023	9月 2023	10月 2023	11月 2023
目標人数											
累計(月次)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
達成率											

月毎に分かれた月次累積表

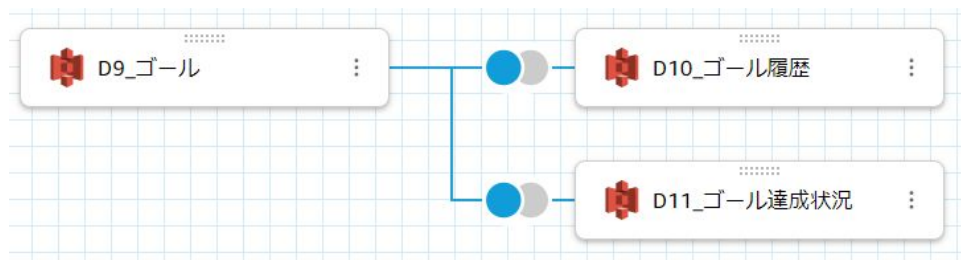
月次推移表

日付	1月 2023	2月 2023	3月 2023	4月 2023	5月 2023	6月 2023	7月 2023	8月 2023	9月 2023	10月 2023	11月 2023
目標人数											
実績人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
達成率											

2.アウトプットの作成に必要なデータ

①ゴールの目標時・実績値を取得するデータセット

ゴール機能に含まれているデータを1つのデータセットにまとめます。
11ページから作成方法を記載しています。関連図は以下の通りです。



②日付が含まれたCSVファイル

レポートに表示させたい日付を含めたデータを、
右記のようなCSVファイルを作成します。
15ページから作成方法を記載しており、
17ページにて完成例がダウンロードできます。

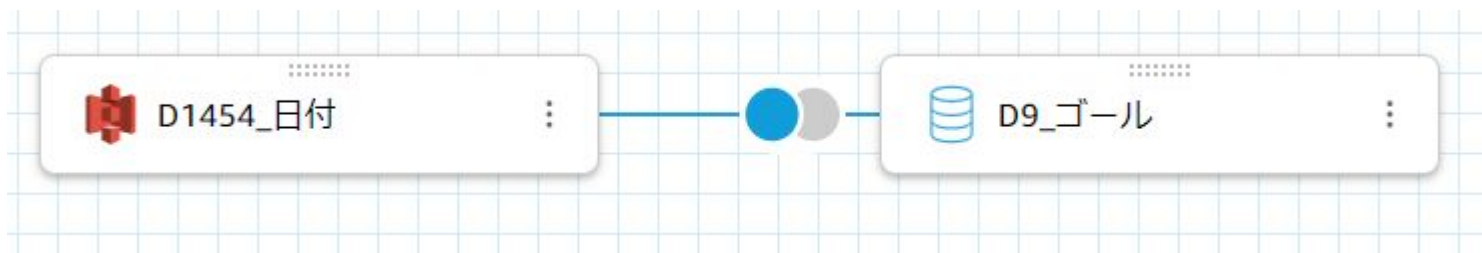
	A	B
1	日付	
2	2023/1/1	
3	2023/1/2	
4	2023/1/3	
5	2023/1/4	
6	2023/1/5	
7	2023/1/6	
8	2023/1/7	

③日付のデータソース

②で作成したCSVファイルをデータソースとして登録する必要があります。
登録作業は管理画面で行います。18ページから作成方法を記載しています。

④日付のデータソースとゴール機能のデータセットを結合させたデータセット

②と③を結合させて1つのデータセットにまとめます。
21ページから作成方法を記載しています。関連図は以下の通りです。



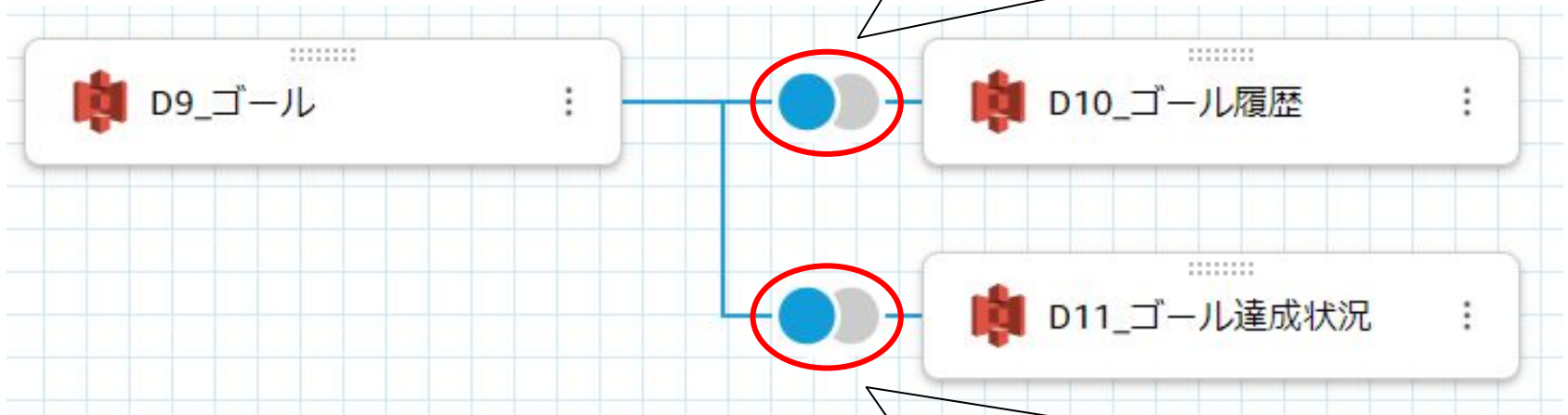
3.「ゴールの目標時・実績値を取得する データセット」の作成方法

「ゴールの目標時・実績値を取得するデータセット」のアウトプット

結合句 +新しい結合句を追加する 結合タイプ

D9_ゴール		D10_ゴール履歴
# ゴールID	=	# ゴールID[D10_ゴール履歴]

Inner **Left** Right Full



結合句 +新しい結合句を追加する 結合タイプ

D9_ゴール		D11_ゴール達成状況
# ゴールID	=	# ゴールID[D11_ゴール達成状況]

Inner **Left** Right Full

「ゴールの目標時・実績値を取得するデータセット」の作成方法(1)

①必要なデータソースを選択

1. QuickSightに遷移し、サイドメニューの「データセット」を選択します
2. 画面右上の「新しいデータセット」をクリックします
3. 「ゴール」データソースを選択して、「データセットの作成」、「データの編集 /プレビュー」をクリックします

②データソースの結合

1. 「データを追加」から「ゴール履歴」データソースを追加します
2. 結合のマークから以下のように設定して適用します
 - ・「ゴール」データソース : ゴール ID
 - ・「ゴール履歴」データソース: ゴール ID[DO_ゴール履歴]
 - ・結合タイプ : Left

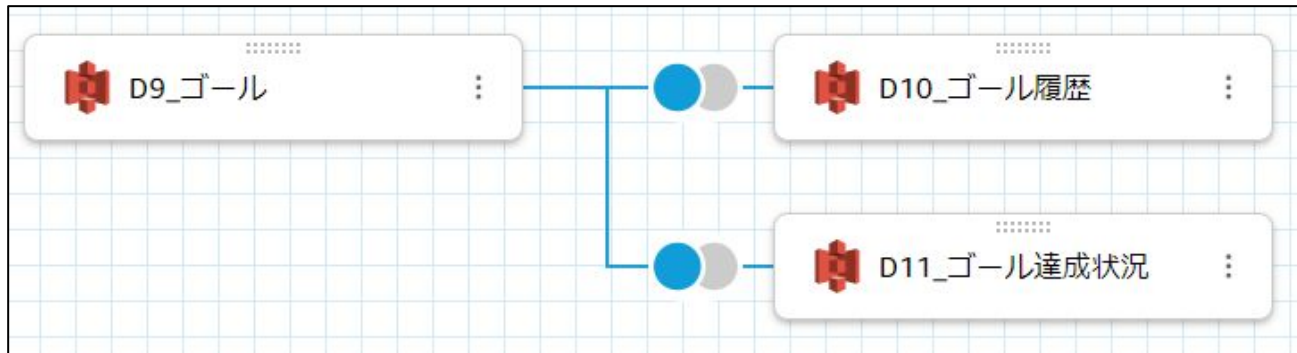
The screenshot shows a configuration window for joining data sources. On the left, under '結合句' (Join Clause), there are two dropdown menus: 'D9_ゴール' with the selected item '# ゴールID' and 'D10_ゴール履歴' with the selected item '# ゴールID[D10_ゴール履歴]'. An equals sign '=' is between them. On the right, under '結合タイプ' (Join Type), there are four radio buttons: 'Inner', 'Left', 'Right', and 'Full'. The 'Left' radio button is selected and highlighted in blue. A link '+新しい結合句を追加する' (Add new join clause) is visible at the top right.

3. 手順1~2と同じように「ゴール達成状況」データソースを追加します
4. 結合のマークから以下のように設定して適用します
 - ・「ゴール」データソース : ゴール ID
 - ・「ゴール達成状況」データソース: ゴール ID[DO_ゴール達成状況]
 - ・結合タイプ : Left

The screenshot shows a configuration window for joining data sources. On the left, under '結合句' (Join Clause), there are two dropdown menus: 'D9_ゴール' with the selected item '# ゴールID' and 'D11_ゴール達成状況' with the selected item '# ゴールID[D11_ゴール達成状況]'. An equals sign '=' is between them. On the right, under '結合タイプ' (Join Type), there are four radio buttons: 'Inner', 'Left', 'Right', and 'Full'. The 'Left' radio button is selected and highlighted in blue. A link '+新しい結合句を追加する' (Add new join clause) is visible at the top right.

「ゴールの目標時・実績値を取得するデータセット」の作成方法(2)

- ②データソースの結合の完成図になります



③日付データセットの日付とマッチする【日付】項目の作成

- 画面左上の「追加」ボタンから、「計算フィールドを追加」をクリックします
- 以下のように設定して保存します

名前: 日付

式 : `parseDate(formatDate({到達日時},"yyyy/MM/dd"),"yyyy/MM/dd")`

①～③の手順が終わりましたら、
「発行して視覚化」ではなく、
「保存して公開」をクリックしてください。



4.「日付が含まれたCSVファイル」の作成方法

POINT

QuickSightのデータソースは、実績ベースになります。
つまり、実績が無い日のデータは作成されないため、毎日の推移を実績として取る事ができません。

例: 1月1日の集計は5件だった ⇒ 「1月1日は5件」というデータが作成
1月2日の集計は0件だった ⇒ データが作成されない

そのため、日付だけのデータである、日付の CSVファイルを用意する必要があります。
日付のCSVファイルをデータソースとして登録することで、1件も集計されなかった日付があった場合も「その日は0件だった」というデータが作成されます。
つまり、1件も集計されなかった日付もレポートに表示させることが可能になります。

例: 1月1日の集計は5件だった ⇒ 「1月1日は5件」というデータが作成
1月2日の集計は0件だった ⇒ 「1月2日は0件」というデータが作成

日付データソース作成前の準備

日付データソースの元となるデータを Excel等の表計算ソフトを新規で作成する必要があります。
項目名は、A1のセルに「日付」と必ず入力してください。

※ゴールの目標・実績値データセットの [日付]項目と合致させるためになります。

A2セル以降はお客様が取得したい日数分の年月日をご用意ください。

例えば、2023年から2025年の3年間分の年月日を用意したい場合は、
「2023/1/1」のように「年」と「月」と「日」と区切りの「/(スラッシュ)」が入った表記になるように、2023年1月1日～2025年12月31日まで入力します。

また、下記完成例(zipファイルの中のCSVファイル)があるため、
ダウンロードして作成までにご参考ください。

完成例zipファイル(2020年から2025年分)

<https://shanon-support.smktg.jp/public/file/document/download/2997>

5.「日付のデータソース」の作成方法

「日付のデータソース」のアウトプット

The screenshot displays the QuickSight interface with a data visualization titled "D1454_日付". The main area shows a grid with a single data point represented by a red square icon. The left sidebar contains navigation options: "フィールド" (Fields), "フィルター" (Filters), "パラメータ" (Parameters), and "モニタ" (Monitor). The "フィールド" section shows "フィールドの検索" (Field Search) and "フォーカス" (Focus) set to "すべてのフィールド" (All Fields). The "パラメータ" section shows "選択" (Select) set to "すべて | なし" (All | None) and "日付" (Date). The "モニタ" section shows "除外されたフィールド" (Excluded Fields) and "除外されたフィールドは" (Excluded Fields are). The bottom status bar indicates "クエリモード" (Query Mode), "SPICE", and "残りの容量: 393.8GB" (Remaining Capacity: 393.8GB). The right sidebar shows "データ" (Data) and "データを追加" (Add Data) buttons, along with a zoom slider set to 100%.

QuickSight

+ 追加 D1454_日付

フィールド すべてのフィールドが含まれています

フィールドの検索

フィルター フォーカス すべてのフィールド

パラメータ 選択 すべて | なし 日付

モニタ 除外されたフィールド 除外されたフィールドは

クエリモード

SPICE

残りの容量: 393.8GB

データ

データを追加

ズーム 100%

データセット

日付

- 文字列
- 2023/1/1
- 2023/1/2
- 2023/1/3
- 2023/1/4
- 2023/1/5
- 2023/1/6
- 2023/1/7
- 2023/1/8
- 2023/1/9
- 2023/1/10

「日付のデータソース」の作成方法

「日付が含まれたCSVファイル」をデータソースとして登録

1. 全キャンペーン管理画面 > [レポート]タブ > [データソース]をクリックします。
2. 「新規登録」ボタンをクリックし、.以下のように設定します。
 - ・データソース名: 日付
 - ・種別 : CSV ファイル
 - ・CSV ファイル : (「日付が含まれたCSVファイル」で作成したCSVファイルを選択します)
3. 「登録」ボタンをクリックします

データソース登録画面のスクリーンショット。登録されたデータソースの情報が表示されています。

データソース名	種別	CSV ファイル
日付	CSV ファイル	calendar.csv

4. 「データソース更新」ボタンをクリックします

データソース管理画面のスクリーンショット。登録されたデータソースの一覧が表示されています。

ID	名前	種別	更新日時	状況	編集	削除
1454	日付	CSV ファイル	2023-11-24 13:34:45	成功	編集	削除
1420	日付(メールの予定レポート集計)	CSV ファイル	2023-11-17 18:42:33	成功	編集	削除
1354	リード (申込キャンペーン絞り込み)	検索条件	2023-11-30 14:06:29	成功	編集	削除
1321	カテゴリー	CSV ファイル	2023-11-14 20:48:48	成功	編集	削除
1288	PHO-13795	CSV ファイル	2023-09-29 10:57:17	成功	編集	削除
1256	講座券	CSV ファイル	2023-09-21 11:14:29	成功	編集	削除
1223	管理書一覧のデータ	CSV ファイル	2023-08-22 17:08:38	成功	編集	削除
1190	PHO-15207	検索条件	2023-07-27 17:34:00	エラー	編集	削除
1157	PHO-15207	CSV ファイル	2023-07-27 17:34:00	成功	編集	削除

※登録されたかの確認方法について

QuickSightに遷移してサイドメニューのデータセットから「新しいデータセット」をクリックして「日付」データソースがあれば登録が来ております。

6.「日付のデータソースとゴール機能のデータセットを結合させたデータセット」の作成方法

「日付のデータソースとゴール機能のデータセットを
結合させたデータセット」のアウトプット



結合句 +新しい結合句を追加する

D1454_日付		D9_ゴール
<input type="text" value="日付"/>	=	<input type="text" value="日付"/>

結合タイプ

Inner Left Right Full

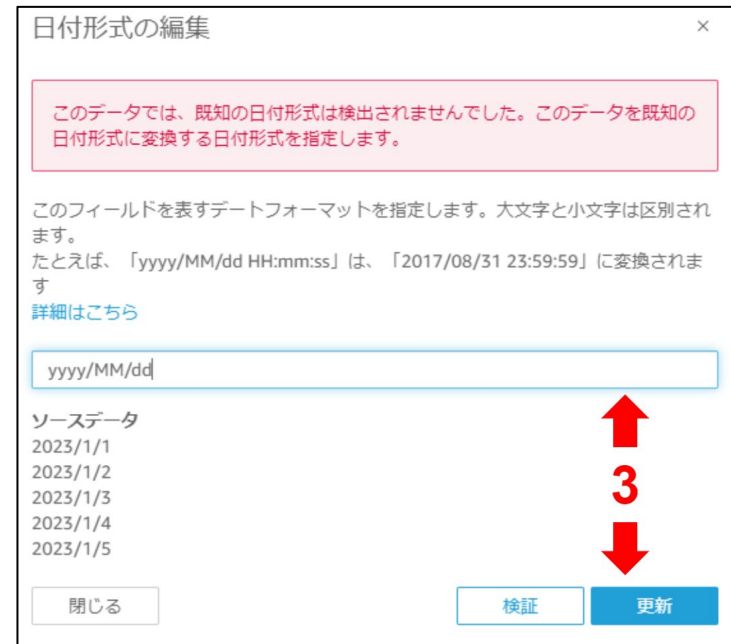
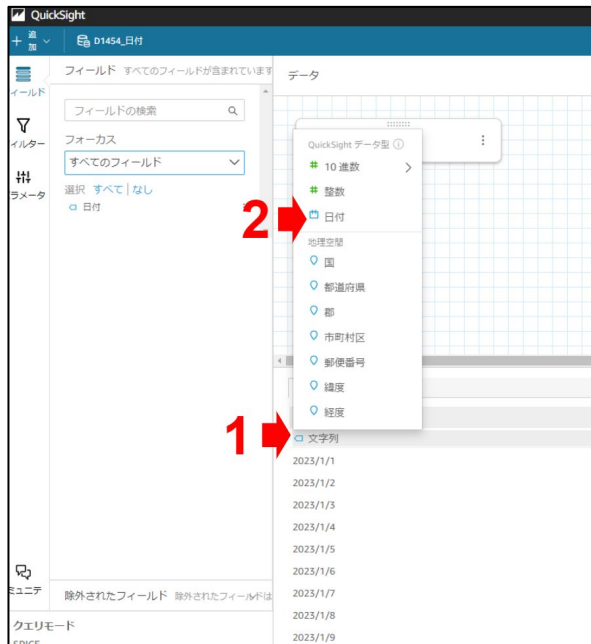
「日付のデータソースとゴール機能のデータセットを結合させたデータセット」の作成方法(1)

①必要なデータソースを選択

1. QuickSightに遷移し、サイドメニューの「データセット」を選択します
2. 画面右上の「新しいデータセット」をクリックします
3. 「日付」データソースを選択して、「データセットの作成」、「データの編集 /プレビュー」をクリックします

②文字列型から日付型に変更

1. 下部から「日付」項目の、「文字列」をクリックします
2. 「日付」をクリックします
3. 「yyyy/MM/dd」と入力して「更新」ボタンをクリックします



「日付のデータソースとゴール機能のデータセットを
結合させたデータセット」の作成方法(2)

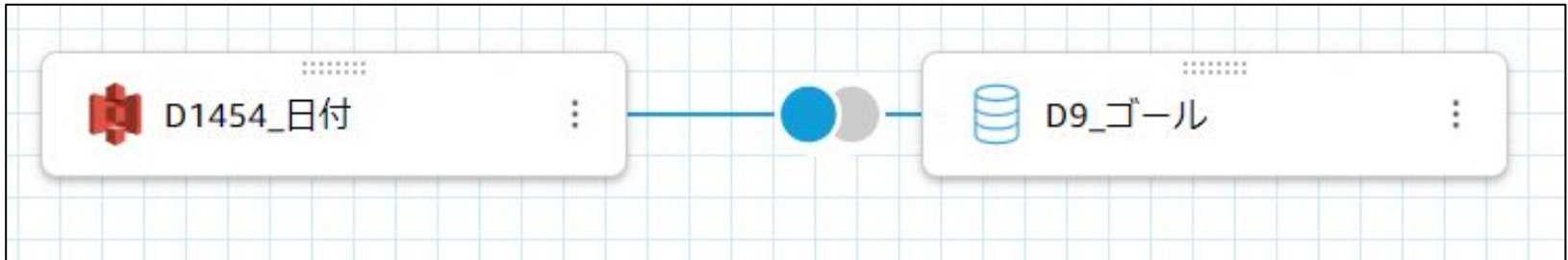
③日付のデータソースとゴール機能のデータセットを結合

1. 「データを追加」から「ゴール機能に関するデータセット」で作成した「ゴール」データセットを追加します
2. 結合のマークから以下のように設定して適用します
 - ・「日付」データソース : 日付
 - ・「ゴール」データセット : 日付
 - ・結合タイプ : Left



3. 「保存して公開」もしくは、「発行して視覚化」をクリックします

- ・③日付のデータソースとゴール機能のデータセットを結合の完成図になります



7.レポート化するための準備について

POINT

レポート化するための準備として、

- ①データセットから分析を作成
- ②フィルターの設定
- ③計算フィールドの作成

の3つの工程を行う必要があります。

②フィルターの設定については、
「日次ゴール実績」シートと「月次ゴール実績」シート両方に
フィルターの設定を行う必要があります。

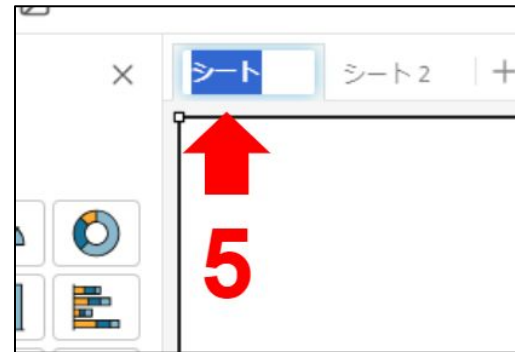
また、同じレポートのシート内であれば、
ビジュアルやフィルターの任意の位置に移動可能です。
そのため、ここでは④**ビジュアル、フィルターの移動方法**も併せて紹介します。

①データセットから分析を作成

1. QuickSightからサイドメニューの「データセット」を選択します
2. 「ゴール機能に関するデータセット」で作成した「ゴール」データセットを選択します
3. 「分析で使用」をクリックします

シート名を「日次ゴール実績」、「月次ゴール実績」に変更します

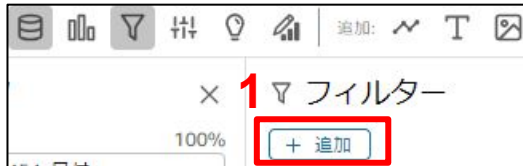
4. 「シート1」の横の「+」ボタンをクリックします
5. 「シート1」ダブルクリックして、「日次ゴール実績」にシート名を変更します
6. 「シート2」ダブルクリックして、「月次ゴール実績」にシート名を変更します



②フィルターの設定

設定したゴール、日付で絞れるようにフィルターを設定します

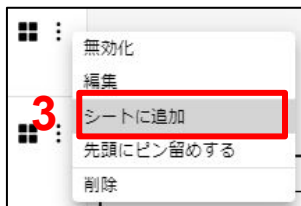
1. 「フィルター」カラムからフィルターを追加し、「ゴール名」を選択します



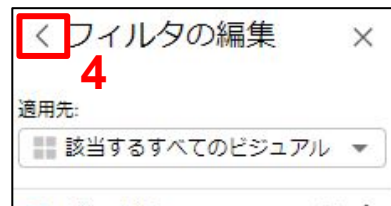
2. 以下のように設定して「適用」ボタンをクリックします

- ・適用先 : 該当するすべてのビジュアル
- ・フィルタータイプ: フィルターリスト
- ・日付の特定 : 含む
- ・「NULL」とグラフに表示させたい
該当のゴール名の 1つにチェックを入ます

3. 三点リーダーをクリックして、「シートに追加」をクリックします

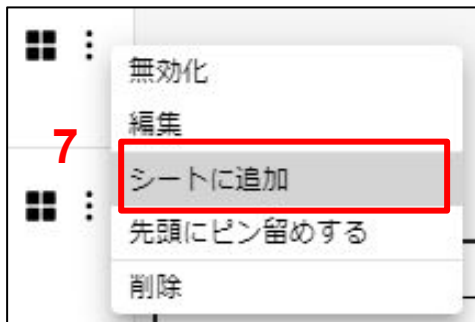


4. 「フィルタの編集」の横にある「<」ボタンをクリックして、「追加」をクリックします



②フィルターの設定

5. 「フィルター」を追加し、「日付」を選択します
※「日付[DO_ゴール]」ではありません。
6. 以下の項目を設定して「適用」ボタンをクリックします
 - ・適用先 : 該当するすべてのビジュアル
 - ・フィルタータイプ: 相対日付
 - ・時間詳細度 : 日
 - ・時間の粒度 : 月
 - ・対象期間 : 今月
 - ・Null オプション : Null を除く
 - ・「現在の日時」にチェック
7. 三点リーダーをクリックして、「シートに追加」をクリックします。



< フィルタの編集 ×

6

適用先: 該当するすべてのビジュアル

📅 日付 🗑️ ⋮
今月

フィルタータイプ
相対日付

時間詳細度
日

フィルター値を設定

時間の粒度
月

対象期間
今月

Null オプション
Null を除く

次を基準に日付を設定:

現在の日時
 最後を除外
数値 単位
0 月

パラメータの日付と時刻

または

フィルター条件を追加

注意: フィルターの組み合わせには制限があります。
[詳細はこちら](#)

適用

フィルターを削除

③ゴール実績の累積及び達成率が取得できる計算フィールドの作成
「計算フィールド」ボタンをクリックして、以下の 3つの計算フィールドを作成します



1.達成率

名前:達成率

式 : $\text{distinct_count}(\text{リードID})/\text{avg}(\text{目標人数})$

2.累計(日次)

名前:累計(日次)


式 : $\text{runningSum}(\text{distinct_count}(\text{リードID}),[\text{truncDate}(\text{"DD"},\text{日付}) \text{ASC}])$

3.累計(月次)

名前:累計(月次)

式 : $\text{runningSum}(\text{distinct_count}(\text{リードID}),[\text{truncDate}(\text{"MM"},\text{日付}) \text{ASC}])$

④ビジュアル、フィルターの移動方法

1. 移動させたいビジュアルやフィルターをクリックします
2. が出るようにカーソルを合わせます
3. 2の状態をクリックしたまま任意の位置に移動します
4. 移動したらクリックを外します

8.分析作成(日次ゴール実績)

POINT

「日次ゴール実績」シートでは
「日次推移・累積チャート」、「日次累計表」、「日次推移表」、
「目標人数」、「実績人数」、「達成率」の6つのレポートを作成します

上記6つのレポートの作成方法を、以下4つの工程で紹介します

- ①「日次推移・累積チャート」の作成
- ②「日次累計表」の作成
- ③「日次推移表」の作成
- ④「目標人数」、「実績人数」、「達成率」の作成

①「日次推移・累積チャート」の作成

- 「7.レポート化するための準備」の「①データセットから分析を作成」で作成した「日次ゴール実績」シートに遷移します
- 「クラスター棒コンボグラフ」を選択して、以下のように設定します
 X 軸 : 日付
 ※「日付[DO_ゴール]」ではありません
 棒グラフの値 : リードID
 折れ線グラフの値: 累計(日次)
- 「プロパティ」カラムの「棒グラフの値」をクリックします
- 「単一 Y 軸」にチェックを入れる
 ※この時点で「棒グラフの値」が「 Y 軸」に変更されます



5. 「参照線」をクリックします
6. 「新しい行の追加」をクリックします
7. 以下のように設定して「完了」ボタンをクリックします
 - ・タイプ : 算出された行
 - ・列 : 目標人数
 - ・以下として集計: 平均
 - ・計算 : 平均
 - ・グラフのタイプ: 棒グラフの値
 - ・パターン : 破線(任意の設定でも可能)
 - ・色 : オレンジ(任意の設定でも可能)
 - ・タイプ : 値のみ
 - ・位置 : 左、線の上(任意の設定でも可能)
 - ・値の形式 : 軸と同じ(任意の設定でも可能)
 - ・フォントサイズ: 中(任意の設定でも可能)
 - ・色 : 黒(任意の設定でも可能)
8. グラフ枠内の左上のタイトルをダブルクリックします
9. 「日次推移・累積チャート」と入力して「保存」をクリックします
 ※フォントの種類や大きさ等を任意の設定で可能です

新しい参照線

データ **7**

タイプ
算出された行

列
目標人数

以下として集計:
平均

計算
平均

グラフのタイプ
 棒グラフの値 折れ線グラフの値

線のスタイル
 パターン: 破線 ■

ラベル
 タイプ: 値のみ

位置
左、線の上

値の形式
軸と同じ

フォントサイズ ■
中

完了

タイトルを編集

Amazon Ember 大 パラメータ

B i U T A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z [] ^ _ ` { | } ~ ¡ ¢ £ ¤ ¥ ¦ § ¨ © ª « ¬ ® ¯ ° ± ² ³ ´ µ ¶ · ¸ ¹ º » ¼ ½ ¾

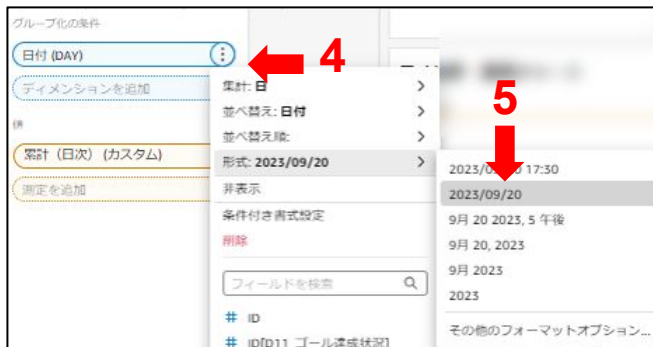
日次推移・累積チャート **9**

残り 109 文字

キャンセル **保存**

②「日次累計表」の作成

1. 「日次ゴール実績」シートに遷移します
2. 「ビジュアル」カラムの「追加」をクリックします
3. 「テーブル」を選択して、.以下のように設定します
グループ化の条件: 日付
値 : 累計(日次)
4. 「ビジュアル」カラムの「日付」の三点リーダーをクリックします
5. 形式を「2023/09/20」に変更します



6. グラフ内のメニューから「行と列をスワップ」をクリックします
7. グラフ枠内の左上のタイトルをダブルクリックします
8. 「日次累計表」と入力して、「保存」をクリックします
※フォントの種類や大きさ等を任意の設定で可能です



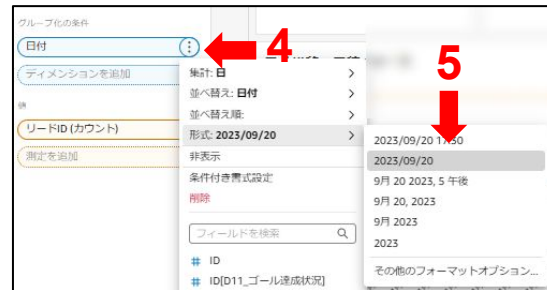
③「日次推移表」の作成

1. 「日次ゴール実績」シートに遷移します
2. 「ビジュアル」カラムの「追加」をクリックします
3. 「テーブル」を選択して、以下のように設定します
グループ化の条件: 日付

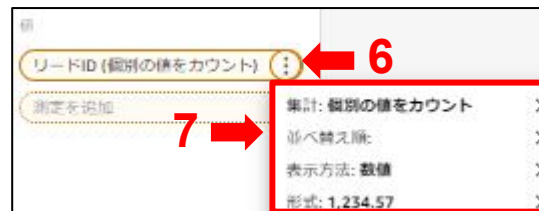
※「日付[DO_ゴール]」ではありません。

値 : リードID

4. 「ビジュアル」カラムの「日付」の三点リーダーをクリックします
5. 形式を「2023/09/20」に変更します



6. 「ビジュアル」カラムの「リード ID」の三点リーダーをクリックします
7. 以下のように設定します
 - ・集計: 個別の値をカウント
 - ・表示方法: 数値
 - ・形式: 1,234.57



8. グラフ内のメニューから「行と列をスワップ」をクリックします
9. グラフ枠内の左上のタイトルをダブルクリックします
10. 「日次推移表」と入力して、「保存」をクリックします

※フォントの種類や大きさ等を任意の設定で可能です

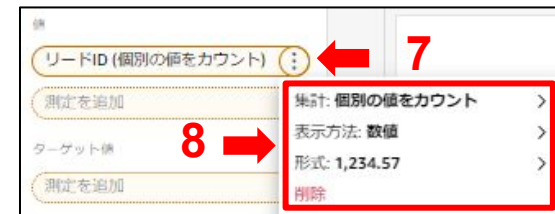


④「目標人数」、「実績人数」、「達成率」の作成

1. 「日次ゴール実績」シートに遷移します
2. 「ビジュアル」カラムの「追加」をクリックします
3. 「主要業務指標(KPI)」を選択して以下のように設定します
値: 目標人数
4. 「ビジュアル」カラムの「目標人数」の三点リーダーをクリックします
5. 以下のように設定
 - ・集計: 平均
 - ・表示方法: 数値
 - ・形式: 1,234.57

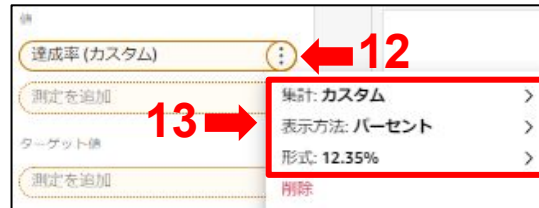


6. 手順1~3と同じ手順で以下のように設定します
・値: リードID
7. 「ビジュアル」カラムの「リード ID」の三点リーダーをクリックします
8. 以下のように設定します
・集計: 個別の値をカウント
・表示方法: 数値
・形式: 1,234.57
9. グラフ枠内の左上のタイトルをダブルクリックします
10. 「実績人数」と入力して、「保存」をクリックします
※フォントの種類や大きさ等を任意の設定で可能です



分析作成(日次ゴール実績)(6)

- 手順1~3と同じ手順で以下のように設定します
 - 値: 達成率
- 「ビジュアル」カラムの「達成率」の三点リーダーをクリックします
- 以下のように設定します
 - 集計: カスタム
 - 数値: パーセント
 - 形式: 12.35%



9.分析作成(月次ゴール実績)

POINT

「月次ゴール実績」シートは
「月次推移・累積チャート」、「月次累計表」、「月次推移表」、
の3つのレポートを作成します

上記3つのレポートの作成方法を、以下3つの工程で紹介します

- ①「月次推移・累積チャート」の作成
- ②「月次累計表」の作成
- ③「月次推移表」の作成

【注意事項】

レポート作成の前に「7.レポート化するための準備」の「フィルターの設定」で作成した日付のフィルターを、月単位になっているため、以下のように年単位に変更して下さい。

1. 次を基準にする:年
 2. 「今年」にチェック
- ※右記は例として、
2023年のデータが入ります。

The screenshot shows a date filter configuration window. At the top, it says '日付' (Date) with a sub-field '今年' (This Year) and a date range '2023/01/01~2023/12/31'. Below this, a '日付範囲' (Date Range) field shows '2023/01/01' and '2024/01/01'. A red arrow labeled '1' points to the '次を基準にする:' (Unit) dropdown menu, which is currently set to '年' (Year). Below the dropdown, there are three radio button options: '前年度' (Previous Year), '今年' (This Year), and '今年の初めから現在まで' (From the beginning of this year to the present). A red arrow labeled '2' points to the '今年' option, which is selected and highlighted with a red box.

①「月次推移・累積チャート」の作成

1. 「7.レポート化するための準備」の「①データセットから分析を作成」で作成した「月次ゴール実績」シートに遷移します

2. 「クラスター棒コンボグラフ」を選択して、以下のように設定
X 軸 : 日付

※「日付[DO_ゴール]」ではありません

棒グラフの値 : リード ID

折れ線グラフの値: 累計(月次)

3. 「ビジュアル」カラムの「日付」の三点リーダーをクリックします

4. 以下のように設定します
集計: 月



5. 「プロパティ」カラムの「棒グラフの値」をクリックします

6. 「単一 Y 軸」にチェックを入れる
※この時点で「棒グラフの値」が「Y軸」に変更されます



7. 「参照線」をクリックします
8. 「新しい行の追加」をクリックします
9. 以下のように設定して「完了」ボタンをクリックします
 - ・タイプ : 算出された行
 - ・列 : 目標人数
 - ・以下として集計: 平均
 - ・計算 : 平均
 - ・グラフのタイプ: 棒グラフの値
 - ・パターン : 破線(任意の設定でも可能)
 - ・色 : オレンジ(任意の設定でも可能)
 - ・タイプ : 値のみ
 - ・位置 : 左、線の上(任意の設定でも可能)
 - ・値の形式 : 軸と同じ(任意の設定でも可能)
 - ・フォントサイズ: 中(任意の設定でも可能)
 - ・色 : 黒(任意の設定でも可能)
10. グラフ枠内の左上のタイトルをダブルクリックします
11. 「月次推移・累積チャート」と入力して「保存」をクリックします



②「月次累計表」の作成

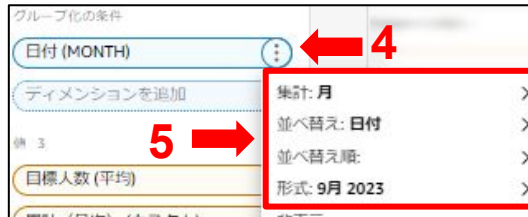
1. 「月次ゴール実績」シートに遷移します
2. 「ビジュアル」カラムの「追加」をクリックします
3. 「テーブル」を選択して以下のように設定します
グループ化の条件: 日付

※「日付[DO_ゴール]」ではありません

値 : 目標人数、累計(月次)、達成率

4. 「ビジュアル」カラムの「日付」の三点リーダーをクリックします

5. 以下のように変更します
集計 : 月
並び替え: 日付
形式 : 9月 2023



6. 「ビジュアル」カラムの「目標人数」の三点リーダーをクリックします

7. 以下のように変更します
集計 : 平均



8. グラフ内のメニューから「行と列をスワップ」をクリックします
9. グラフ枠内の左上のタイトルをダブルクリックします
10. 「月次累計表」と入力して「保存」をクリックします

※フォントの種類や大きさ等を任意の設定で可能です



③「月次推移表」の作成

1. 「月次ゴール実績」シートに遷移します
2. 「ビジュアル」カラムの「追加」をクリックします
3. 「テーブル」を選択して以下のように設定します
グループ化の条件: 日付

※「日付[DO_ゴール]」ではありません

値 : 目標人数、リード ID、達成率

4. 「ビジュアル」カラムの「日付」の三点リーダーをクリックします

5. 以下のように変更します

集計 : 月
並び替え: 日付
形式 : 9月 2023



6. 「ビジュアル」カラムの「目標人数」の三点リーダーをクリックします

7. 以下のように変更します

集計 : 平均



8. 「ビジュアル」カラムの「リード ID」の三点リーダーをクリックします

9. 以下のように変更します

集計 : カウント



10. グラフ内のメニューから「行と列をスワップ」をクリックします
11. グラフ枠内の左上のタイトルをダブルクリックします
12. 「月次推移表」と入力して「保存」をクリックします
※フォントの種類や大きさ等を任意の設定で可能です



